



2020年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月13日

上場会社名 (株)オンリー
コード番号 3376 URL <http://www.only.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村直樹

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部チーフ (氏名) 廣瀬 礼

TEL 075-354-4129

四半期報告書提出予定日 2020年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第3四半期の連結業績(2019年9月1日～2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第3四半期	4,464	24.1	320	58.3	466	46.7	231	59.4
2019年8月期第3四半期	5,880	3.1	769	4.3	875	0.8	570	0.3

(注) 包括利益 2020年8月期第3四半期 231百万円 (59.4%) 2019年8月期第3四半期 570百万円 (0.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第3四半期	47.54	
2019年8月期第3四半期	117.17	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年8月期第3四半期	9,946	6,874	69.1	1,412.49
2019年8月期	8,313	6,793	81.7	1,395.95

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 6,874百万円 2019年8月期 6,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期		0.00		31.00	31.00
2020年8月期		0.00			
2020年8月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年8月期の連結業績予想(2019年9月1日～2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	24.1	30	95.3	200	74.8	100	80.0	20.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年8月期3Q	5,972,000 株	2019年8月期	5,972,000 株
2020年8月期3Q	1,105,082 株	2019年8月期	1,105,082 株
2020年8月期3Q	4,866,918 株	2019年8月期3Q	4,866,918 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、2019年10月の消費税増税、米中の貿易摩擦の長期化に伴う世界経済の減退に加え、新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、世界経済に深刻な影響を与えており、国内における経済活動の低下と企業収益の減少が長期間に及ぶと懸念されております。

紳士服市場におきましては、スーツ着用人口が減少していることに加えて、外出自粛やテレワークの導入促進に伴い、ワークスタイルの多様化が一層進んでおり、依然として厳しい状況が続いております。

こうした状況の中で、当社グループは、「笑顔」、「感謝」、「清掃・整頓」を行動理念に掲げ、顧客満足の最大化を目指して、以下のとおり取り組んでまいりました。

商品面につきましては、2019年1月に新店出店いたしました旗艦店「オンリープレミオ東京」を中心に、トレンド感やクオリティを追求した「ONLY PREMIO」コレクションの展開数を増やし、買上単価増や高感度の顧客層の獲得に取り組みました。「オンリープレミオ東京」では、ブランド価値の向上を図るため、独自のイベントも多数実施いたしました。スーツの採寸イベントでは、女性向けに男性用の型紙で仕立てるオーダースーツが好評を得ており、その後、他店舗においても同様のイベントの実施や既製品としての取り扱いにもつながりました。また、自社ECサイトにつきましては、2019年11月にリニューアルを実施し、テーラーメイドスーツやミニマルオーダースーツに加え、既製品の取り扱いを増やすことにより販売の拡大を図っております。

販売店舗につきましては、政府、自治体からの各種要請等を踏まえ、営業時間短縮及び臨時休業を行いました。店舗数につきましては、イタリアを中心にセレクトしたインポートブランド商品と、テーラーメイドスーツを融合した新店舗「EDIT&ONLY」を東京銀座に出店したこともあり、「オンリー（オンリープレミオ東京、オンリープレミオ、オンリー京都テーラー、オンリーウィメン、エディットアンドオンリーを含む）」は2店舗の出店、3店舗を閉店して36店舗、アウトレット販売等を行う「スーツアンドスーツ」は5店舗の出店、1店舗を閉店して23店舗となりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間末の当社グループの店舗数合計は59店舗となりました（前連結会計年度末比3店舗増、前年同期末比増減なし）。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、外出自粛や営業時間短縮及び臨時休業の影響により44億64百万円（前期同期比24.1%減）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、臨時休業等により、販売促進費、旅費交通費が減少したことなどにより24億77百万円（同16.1%減）となりました。

利益面につきましては、営業利益は3億20百万円（同58.3%減）、経常利益は営業外収益に受取賃貸料1億86百万円を計上したことなどにより4億66百万円（同46.7%減）となりました。また、臨時休業期間における固定費（人件費・地代家賃・減価償却費）を特別損失に臨時休業等による損失として1億48百万円計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2億31百万円（同59.4%減）となりました。

なお、当社グループは紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間におきまして、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行による先行き不透明な状況に備え手元資金を確保するため、新たに20億円の資金調達を行っております。

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ16億33百万円増加し、99億46百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ14億61百万円増加して52億22百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が借入等により14億37百万円、商品及び製品が1億89百万円それぞれ増加したことによるものであります。また、固定資産につきましては、主に不動産の取得や新店の内装什器等の取得により建物及び構築物が51百万円、土地が2億16百万円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ1億72百万円増加し、47億24百万円となりました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ15億53百万円増加し、30億72百万円となりました。

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億27百万円増加し、11億75百万円となりました。主な変動要因は、1年以内返済予定長期借入金が6億68百万円増加した一方で、買掛金が1億40百万円、未払法人税等が1億7百万円それぞれ減少したことによるものであります。また、固定負債につきましては、長期借入金が13億6百万円増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ13億25百万円増加し、18億97百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ80百万円増加し、68億74百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益を2億31百万円計上した一方で、前期の期末配当1億50百万円を実施したことにより、利益剰余金が80百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、2020年4月13日に発表いたしました連結業績予想の前提となる計画に概ね沿った進捗となっております。第4四半期についても、当該計画に重要な変化はない見通しであることから、連結業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,810,737	3,248,172
売掛金	271,328	177,141
商品及び製品	1,181,460	1,371,312
仕掛品	4,784	1,858
原材料及び貯蔵品	338,712	231,463
その他	154,062	192,252
流動資産合計	3,761,086	5,222,201
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,496,434	1,654,334
減価償却累計額	△775,248	△881,772
建物及び構築物 (純額)	721,185	772,562
工具、器具及び備品	677,305	703,308
減価償却累計額	△570,372	△616,500
工具、器具及び備品 (純額)	106,933	86,808
土地	266,724	482,950
その他	26,639	33,116
減価償却累計額	△17,356	△19,407
その他 (純額)	9,282	13,709
有形固定資産合計	1,104,126	1,356,030
無形固定資産		
投資その他の資産	51,049	55,883
繰延税金資産	160,636	128,987
差入保証金	849,332	828,054
投資不動産	2,530,595	2,530,595
減価償却累計額	△167,831	△193,903
投資不動産 (純額)	2,362,764	2,336,692
その他	34,164	28,859
貸倒引当金	△10,000	△10,000
投資その他の資産合計	3,396,897	3,312,593
固定資産合計	4,552,073	4,724,507
資産合計	8,313,159	9,946,708

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	285,699	145,182
1年内返済予定の長期借入金	3,353	672,000
未払法人税等	107,244	—
ポイント引当金	66,772	15,715
賞与引当金	—	33,829
資産除去債務	5,589	7,125
その他	478,630	301,195
流動負債合計	947,288	1,175,048
固定負債		
長期借入金	—	1,306,000
長期未払金	137,913	137,913
退職給付に係る負債	89,957	93,748
資産除去債務	197,623	213,120
その他	146,392	146,392
固定負債合計	571,887	1,897,175
負債合計	1,519,175	3,072,223
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,079,850	1,079,850
資本剰余金	1,212,204	1,212,204
利益剰余金	4,893,979	4,974,481
自己株式	△392,050	△392,050
株主資本合計	6,793,983	6,874,485
純資産合計	6,793,983	6,874,485
負債純資産合計	8,313,159	9,946,708

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
売上高	5,880,439	4,464,696
売上原価	2,159,843	1,666,830
売上総利益	3,720,596	2,797,865
販売費及び一般管理費	2,951,549	2,477,002
営業利益	769,047	320,862
営業外収益		
受取利息	1	2
受取賃貸料	151,409	186,544
その他	1,803	1,788
営業外収益合計	153,214	188,335
営業外費用		
支払利息	118	496
賃貸収入原価	46,905	41,359
その他	26	641
営業外費用合計	47,050	42,498
経常利益	875,211	466,699
特別利益		
臨時休業等による収入	—	49,945
特別利益合計	—	49,945
特別損失		
固定資産除却損	3,000	1,399
減損損失	15,689	7,889
臨時休業等による損失	—	148,058
特別損失合計	18,689	157,347
税金等調整前四半期純利益	856,521	359,297
法人税、住民税及び事業税	267,805	96,273
法人税等調整額	18,478	31,648
法人税等合計	286,283	127,921
四半期純利益	570,238	231,375
親会社株主に帰属する四半期純利益	570,238	231,375

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益	570,238	231,375
四半期包括利益	570,238	231,375
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	570,238	231,375
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、経済、企業活動への深刻な影響が見込まれております。当社グループにおきましても、今後も当社グループの業績に影響が及ぶことが想定され、新型コロナウイルス感染症の広がりや収束時期の見通しは不透明な状況にあります。

当社グループでは、固定資産の減損会計等の会計上の見積りにおいて、新型コロナウイルス感染症の影響は、2021年8月期末に向けて徐々に収束し回復に向かい、2021年9月以降は例年並の売上高が見込まれることを前提としております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。